

Ⅲ 自由意見

1 女性の人権

- ・仕事内容や給料面等、まだまだ男女に差があると思います。(女性、40～49歳)

2 障害者の人権

- ・障害者差別は大東市にもあると感じています。バリアフリー化がもう少し進むとよいと思います。(男性、18、19歳)
- ・車イスの移動が不便な街だと思います。可哀想だと偏見を持つてる人が多いと思います。(女性、40～49歳)

他、6件

3 在日外国人の人権

- ・外国人が日本に在住しているのだから、その地域で人権を守って行くのが当たり前であると思います。(女性、70～79歳)
- ・アパートやマンションは個々（個人）の所有なので入居拒否されてもしかたがないが、公共住宅でそのようなことがあれば問題だと思います。(男性、50～59歳)
- ・私は在日外国人ですが、幼児無償化問題、朝鮮学校の無償化問題など解決できていない問題が多くあり、1日も早く解決してほしいと思っています。(女性、40～49歳)

他、2件

4 部落差別等の同和問題

- ・学校での人権問題の勉強はよいですが、同和地区などは昔にくらべて一般の人も住んだりして、あまり指摘しない方がよいように思います。(女性、60～69歳)
- ・私たちの年代は、まだまだ部落差別を意識する人が多いようですが、現代の若い人たちは無関心だし、関係ないと思っているように感じます。親自身が、常に人権意識を持って子どもを育てていく努力を重ねていく必要があると思います。(女性、80歳以上)
- ・現行のやり方では同和問題の解決にはほど遠い感じがします。ただ何か行事をすればよいという程、単純な問題ではありません。すべての差別は同和問題が根幹にあるように思われます。(男性、70～79歳)

- ・部落差別について、ニュースや授業で聞いたことはあっても、実際には見たことも聞いたこともありません。どこに部落があるのかも知らされていないのに「部落差別はいけません」といわれても、どうしようもありません。(男性、30～39歳)
- ・学校で同和問題などを子どもにあえて教えることを疑問に感じます。差別を生む可能性があると感じます。(男性、40～49歳)
- ・今回この用紙が届き、あらためて同和問題について調べてみました。いくら検索しても部落の人が差別をされるようなことをしていたのかわかりませんでした。自分自身も小学生の時に授業で習いましたが、授業後は「おまえ部落の人じゃないのか」とからかう時の言葉として使われていた覚えがあります。大学生になってからしっかりと知る方がよい、もしくはわざわざ取り上げる必要もないのではと思いました。わざわざとりあげることが差別で、部落差別がなくなる理由なのではないかと思いました。(女性、30～39歳)

他、25件

5 高齢者の人権

- ・介護をする側がもっと快適に働き、生きれたらと思います。ストレスや給料問題など。(男性、20～29歳)
- ・差別のない社会で暮らしていきたいです。高齢者が住みやすい環境になってほしいです。(女性、80歳以上)

他、3件

6 子どもの人権

- ・まず子どもの人権（親からの虐待）から助けましょう。方法が甘すぎます。子どもは親にされていることが、悪い事と思いもしないのです。いじめも、もっと強い法律が必要かと思うのですが。(男性、60～69歳)
- ・子どものしつけについて、体罰は程度の問題。口頭で注意して叱るのも愛情です。少しぐらいはよいが、度が過ぎるのはよくないと思います。昔と違って、最近ひどくなっています。先生ばかりが悪いわけではありません。難しいです。事故のないよう、いつも下校する生徒を、小学生の孫もいるので見守っています。(女性、70～79歳)

他、3件

7 労働者の人権

- ・人権問題というと、性別や外見などの周囲との違いを持った人々に対する差別が問題にされることが多いですが、例えばブラック企業のように、普通に暮らしている人々も「人間らしく扱ってもらえない」ことがあります。十分視野に入れた行政に期待します。(男性、30～39歳)

8 さまざまな性に関する人権（性自認や性的指向など）

- ・LGBTや性のことなど、もっと詳しく若い子たちに教えてあげた方がよいと思います。
（女性、18、19歳）
- ・留学経験から多くのことを学び、価値観が変わりました。特にLGBTや人種差別に関しては、より近くで学ぶことが多かったです。他人の自由を尊重し合える社会をつくりましょう。
（男性、20～29歳）

9 インターネット上の人権

- ・人権問題について、普段考えることが全然ないのですが、大東市は人権問題について積極的な取り組みをしていると思いました。最近では、インターネット上での誹謗中傷による自殺者が増えていると聞きますので、インターネット上での人権についてもっとくわしく学びたいと思いました。それを防ぐためにも。（女性、20～29歳）

10 その他の人権問題

- ・人権問題も大切だと思いますが、今はコロナ問題が個人的には優先しています。
（男性、60～69歳）
- ・タトゥーや入れ墨に対しての偏見がとても厳しいと思います。見た目や印象が悪いと思いますが、その人は何かの理由で入れているかもしれないので、偏見で決めつける必要はないと思います。（女性、18、19歳）
- ・精神的に問題があっても罰を受けないのは、その人のためにも、同じことをくり返すとまた不幸になる人がいるので、もっと方法を考えた方がよいと思います。（女性、60～69歳）
- ・大きい見方で、差別とか区別とか、もっとフラットになったらよいと思いますが、なかなか難しく、残念ながら0にすることは不可能だと思います。人がコミュニケーションを誰かととるかぎり、なくなることはないでしょう。表面上無くすことは可能なのかも（法律などでしげれば）。（女性、50～59歳）
- ・本人の責任ではないことで差別されるのは、全ておかしいです。犯罪者は児童に対する性犯罪など、再犯の可能性が高いものは、生涯、監視する必要がある場合もあると思います。罪状によっては地域の人に住所を知らせるなど。（女性、40～49歳）
- ・今の日本は、外国人を守る法律を重視しているが、日本人の弱者を守ろうとしていません。
（女性、50～59歳）

他、6件

11 人権啓発活動について

- ・差別をなくそうと考えるのはよいですが、それをなくそうとする動きが差別という言葉を出すから消えません。(男性、40～49歳)
- ・その人が置かれている状況や、周りの家族や頼れる人たちの有無によって、判断は難しいと感じます。全部の状況に対応する法律や規制があれば簡単だと思いますが、難しいのであれば、何を基準に人権侵害かそうでないか判断できるようになってほしいです。
(女性、20～29歳)
- ・時代の移り行きと共に人権問題も変わると思います。行政や政治に従って生活していくしかないと思います。(男性、40～49歳)
- ・人権をことさら主張することには反対です。世の中はゆずり合いが大事です。
(男性、80歳以上)
- ・人権についての啓発資料が増えれば、より良いと思います。(女性、18、19歳)
- ・人間が社会生活を営むうえで、人権問題は避けて通れないものだと考えております。社会情勢によって人権問題の形も刻々と変化し、終わりのない課題として存在し続けていくことと思いますが、行政からの啓発と、市民1人1人が「考え続ける・学び続ける」姿勢が大切だと考えます。(女性、40～49歳)

他、52件

12 人権教育について

- ・学生時代は人権について学んだり話し合う機会があったが、社会人になると当事者や身近でない人と人権問題を考える機会がない。市で行っていることも情報が入ってきにくいと感じる。
(女性/30～39歳)
- ・自分は絶対差別しないと思っています。また、その現場にもあっていません。普通につき合うことにしています。(気がついていないのかもしれませんが)子どもたちには「人にやさしく」をモットーに教えてあげればよいと思います。(女性、70～79歳)
- ・価値観の多様化もあるのか、時代の流れとともにこれまではよかったことが差別だった、ということを受け容れていく柔軟性が大切だと痛感しています。少し人と異なることに「いいね」ができたなら、子どもたちも伸び伸び育つ気がします。逆に、「人を傷付けたくない」「間違いたくない」から「なるべく関わらない」という流れもある気がします。差別を受けた人も「それはイヤだ」と優しく教え合えれば、お互い学び合え、その場で解決できることも増えると思っています。(女性、30～39歳)
- ・善意や正義では差別はなくならないので、法の制定も大事です。法が制定されても、個々人の考えは様々なので、何が差別へと向かわせるのか、具体的な事例を挙げての話を聴ける機会が必要です。大人になってからのそうした機会は少ないので、学校内で保護者向け、子ども向けの講演や授業等で考えさせる機会が大切で、必ずすべきだと思います。(女性、60～69歳)

- ・人権問題が話題にならないような、地方、国が望ましいですが、それについて学習を実行すべきです。自分は差別者であると考え、自分の差別の実態を把握すべきです。(男性、80歳以上)
- ・小、中、高と人権問題について授業を通し学んできましたが、かわいそう、たいへんそう、こんな風でなくてよかった等の感想を毎回感じていました。同時に、毎回同じことをやっていると思っていました。これからの児童たちには、より広く、多く感じとって考えてほしいので、大まかでいいので段階を分けてほしいと思います。(男性、18、19歳)
- ・今はどのような教育の仕方をされてるのかわかりませんが、学生時代、「部落差別」、「在日朝鮮差別」等々、題材色が強すぎて反発心があったのを覚えています。もちろん、人権、地域、歴史として大切なことなのですが。もう少し先人の方々が大変な苦勞をされてきたことが伝わる、伝えることが上手な先生だったらよかったと思いました。中身よりタイトルばかりです。心に伝える大切さを大事にしてやってほしいです。(男性、40～49歳)

13 行政への要望

- ・人それぞれの役割があり、違っているのは仕方ないと思います。そもそも正義を振りかざして決めつけるところから、差別が始まっている気がします。ケースバイケースだと思うので行政は手助けだけでよいです。本当に困っている人もいると思うので一概には言えませんが、努力もしないで助けを要求するのは間違っています。がんばる人への侮辱です。(男性、30～39歳)
- ・時代別に注目される差別問題は変化していきます。行政だけでは解決できないこともありますが、まず行動すべきは行政です。差別に関する取り組みや条例が陳腐化、形骸化しないように、市民の声を聞くこと。社会の情報を素早く取り込み、対処していく姿勢で差別問題、対策に臨んでもらいたいです。(男性、50～59歳)
- ・人権問題は視点や立場が変わると意見が変わる非常に難しい問題だと認識しております。本人だけではなく周囲との調和も必要なことなので、一口に解決するというのは難しいと思いますが、少しでも摂理的な方向で前に進めていただければと期待しております。(女性、60～69歳)

他、12件

14 アンケートについて

- ・このアンケートはオンラインでお願いします。市役所の方々も大変でしょうから。
(女性、50～59 歳)
- ・80 歳を目前にして、このようなアンケートにお答えする機会をいただき、ありがとうございます。これからは、もう少し深く人様のことを思いながら生活してまいります。
(女性、70～79 歳)
- ・人権問題にかかわったことがないので、自分自身のチェックが曖昧に思えて仕方ありません。よろしくお願いたします。(男性、70～79 歳)
- ・今回のアンケートの設問の内容(意味)は、どのように解釈して回答すればよいのか、難しかったです。差別の表面的な取組みだけでなく、もっと根深い背景と原因の除去策を考えるべきと思いました。コロナで、ある意味、人間の本性が浮きぼりになったと感じています。
(男性、40～49 歳)

他、11 件

15 その他

- ・大東市では、人権についての取組みが活発であると思います。よいことだと感じています。差別のない、誰もが笑顔で元気な大東で、多くの人々とかかわり、皆で汗を流す活動にも楽しく過ごせて感謝です。(女性、70～79 歳)

他、2 件